

気合いよし！かわらぬ情熱！

観光業への財政支援

熊本地震の発生以後、武雄市内の旅館やホテルでも宿泊のキャンセルが相次ぎました。ゴールデンウィーク前には 3500 人ものキャンセルがあり、宿泊客を呼び込むためクーポン券が発行されました。市内の旅館、飲食店などで利用できます。影響は宿泊施設にとどまらず飲食店や土産物店などにも及び、クーポン券が観光産業の早期復活のきっかけとするための事業です。

予算額 [1500 万円]

六角川洪水調整池整備事業

六角川の洪水対策を進めるうえで解決策のひとつとされる洪水調整池整備事業がいよいよ動き出します。事業そのものは国の事業として進められる見通しで、国の事業化に向け条件整備を図るため市の具体的な取り組みが始まります。洪水調整池整備事業は洪水常習地域の方々が待ち望む事業であり、速やかな事業化を図っていきます。

予算額 [338 万円]



容量 400 万 m^3 をほこる大坪碎石場の予定地

貧困の連鎖から子どもを守る

子どもを取り巻く家庭環境や教育環境の実態を調査し、具体的な計画を立てるための調査が実施されます。武雄市における子どもを取り巻く実態は把握されておらず、今回の調査で家庭環境や経済状況な

どを含めた実態が明らかになります。効果的な対策を打つには実態を把握しなければなりません。今回の調査がこどもの貧困対策の一步となることが期待されます。

予算額 [328 万円]

食育の大切さを広める

食育の大切さを多くの児童に知ってもらうために若木小学校では平成 26 年度、平成 27 年度にスーパー食育スクール事業を取り組み、家庭を巻き込んだ食生活の改善に成果を上げました。この成果が他の小学校にも広げられます。タブレットで食事の内容を記録すると、食事のカロリーなどが表示され食生活の改善内容が示される仕組みです。今後、実施する小学校が決まり、児童の食育事業などに生かされていきます。

予算額 [204 万円]

古武雄の歴史と発展に向けて

有田焼創業 400 年事業に合わせ、平成 28 年 10 月 15 日から 12 月 11 日まで「古武雄展」が開催されます。武雄市図書館・歴史資料館で開かれるもので、武雄の窯元の作品が一堂に展示されます。九州陶磁文化会館の協力も仰ぎ、古武雄の歴史にも触れていただける貴重な展示会になります。シンポジウムも開催予定です。

予算額 [243 万円]

武雄児童クラブの場所が変更

武雄小学校の児童を対象に行われている武雄放課後児童クラブの場所が武雄小学校の特別教室から旧武雄保育所へ変更されます。児童クラブの利用が増え手狭になったことから、移転する武雄保育所の建物を活用することになりました。共稼ぎ世帯が増えるなか、放課後の児童の安全を守るためにも放課後児童クラブの役割はますます重要になります。